

支援者研修「はじめのいっぽ」

つくるこころのワークショップ・おどるワークショップ



2025年10月24日(金)・29日(水)

参加無料／事前申込

会場

札幌市教育文化会館 (札幌市中央区北1条西13丁目)

1 つくるこころのワークショップ
日程・2025年10月24日(金)
時間・13:30～15:30
会場・4F 研究室 403

2 おどるワークショップ
日程・2025年10月29日(水)
時間・13:30～15:30
会場・B1F リハーサル室 A



福祉と
アイ
北海道

障がいのある方の支援や現場での創作活動に取り組む支援者を対象に、創作と身体表現の可能性にふれる「はじめのいっぽ」ワークショップを開催します。創作を通して発見する様々な価値や障がい当事者との関わり方についてみんなで考える対話型のワークショップと、身体を使い共につくるコミュニティーダンスを経験するワークショップを実施します。参加者同士が語り合い、感じ合いながら、日々の実践のヒントとなるようなはじめのいっぽを体験しませんか。皆様のご参加をお待ちしています。

支援者研修「はじめのいっぽ」

場所：札幌市教育文化会館（札幌市中央区北1条西13丁目）Tel 011-271-5821

参加方法：下記の申込フォームにてご希望の研修をお申込みください。（複数受講可能）

<https://forms.gle/V4jwQyE2MYd6v4bHA>



申込フォーム

メールや電話の場合は、申し込む講座名・参加者名・連絡先を下記問合せへご連絡ください。

参加費無料・事前申込・申込締切 10月15日（水）まで

※定員に達した後は、見学希望者を受付。（ワークショップの参加はできません。）



1 つくるころの ワークショップ

2025年10月24日（金）
13時30分～15時30分
〈会場〉4F 研修室 403

講師：菊地雅子 定員：36名

参加対象：障がいのある方の支援に興味がある方

内容：このワークショップでは、障がいのある方の創作活動を支える上で「どんな視点を持つとよいか」「どんな風に寄り添えるか」を、参加者同士で語り合いながら考えていきます。

- ・菊地雅子さんによるトーク
- ・障がいのある人の作品を持ち寄って鑑賞/共有しながら自由に語り合います。（共有したい作品があればお持ちください。）

講師プロフィール

菊地雅子



1989年多摩美術大学染織科卒業。1992年～精神障害者通所施設にて絵画講師。2002年～2020年（福）当麻かたるべの森創作アドバイザー2017年2月～2021年2月北海道新聞連載「アール・ブリュットの魅力」にて道内の障がいを持つ作家を紹介。2019年学芸員取得。現在NPO法人南宗谷ひだまりの会創作アドバイザー、森の幼稚園びっばら（旭川）アートナビゲーター。（福）ともに福祉会展示プロデュース。2020年～ボーダレスアートサポート北海道（BASH）代表。2024年「北のボーダレスアート」出版。

はじめの
いっぽ

2 おどるワークショップ

2025年10月29日（水）
13時30分～15時30分
〈会場〉B1F リハーサル室 A

講師：堀内まゆみ 定員：20名

参加対象：障がいのある方の支援に関わる方、表現活動に興味のある方など

内容：振り付けを覚えて踊れるようになるダンスではなく、その場にいる人々と共に創る体験を大切にするコミュニティーダンスのワークショップです。初めての方でも、からだを動かすことが苦手な方でも大丈夫。身体を使ったコミュニケーション遊びや、キーワードを基にパフォーマンスをみんなで作ったりしながら、表現することの楽しさやつながることの豊かさを体験します。

講師プロフィール

堀内まゆみ



写真 / 近藤学

札幌市生まれ。ダンサー/振付家、美術家、研究者。大学在学中より俳優養成所に入所、演劇活動を開始。「演劇実験室◎万有引力」を経た後、フリーで活動を開始。俳優やダンサーとして舞台出演しながら、舞台作品や映像作品などを制作。「コミュニティーダンス」という年齢・性別・障害の有無・国籍等関係なく踊れる、誰もがダンサー・振付家というダンスに出合ったことから、身体の可能性に着目した作品作りを行うようになる。



主催・お問合せ
福祉とアーツ北海道

〒061-0231 石狩郡当別町六軒町 70-18 社会福祉法人ゆうゆう内
Tel : 0133-22-2896 E-mail : arts@yu-yu.or.jp
担当：大友・大西・金野 <https://fukushitoarts.com>



福祉と
アーツ
北海道